

2020.06.11

【米国】USPS、新型コロナウィルス流行中のパフォーマンスで総合トップ

新型コロナ渦での企業の全体的なパフォーマンスに対する評価で、USPSがトップになったことが、6月初旬、米世論調査会社ハリス・ポールの調査により明らかになった。

この調査では、様々な分野の企業100社を、「解決能力」「誠実性」「反応力」「パフォーマンス」の4つの指標で順位付けを実施した。

USPSは、総合評価で第1位。2位以下は、クロロックス、グーグル、UPS、ウォルマートと続き、FedExは9位だった。

USPSは、「反応力」及び「パフォーマンス」で1位。「誠実性」で5位、「解決能力」で23位だった。

USPS メーガン・ブレナン総裁は「USPS職員は米国を結束する役割を果たしている。USPS職員は利用者が困難を乗り越えるために必要な医薬品や小切手、必要不可欠な物資を届けてきた」と述べた。

今回の調査とは別に、ピュー・リサーチセンターが最近実施した同様の調査でも、国民の91%がUSPSに好意的な印象を持っていると回答した。